# ９／５　校長室より №279

先週の１日(金)、創立記念式に合わせて中津川中学校との統合 10 周年の記念講演会を催したことはお伝えしましたが、それに対する生徒諸君の感想をご紹介します。

今日の講話を聴いて、中津川の方は地域や学校とのつながりがたくさんあるんだなと思いました。小学生や中学生が少人数でも、地域の方と交流したり祭りの実行委員会に入ったり、たくさんの活動があったことを知りました。これからも飯豊町の人口は減っていくかもしれませんが、いろいろな形で飯豊町を盛り上げることをしてみたいです。　〈1年　志田大雅さん〉

お話をお聴きして、中津川はたくさんのイベントがあるし、いろいろなことをしていることが分かりました。水没林やスノーエッグフェスティバルなど行ったことがなかったので、またあったら行ってみたいと思いました。椿地区でもいろいろなイベントがあるので、地域に貢献するために参加してみたいと思います。今日は、ありがとうございました。　〈1年　小関彩愛さん〉

今日は、暑い中ご講話していただきありがとうございます。今回の講話で、自分の住む飯豊町の景観の美しさに改め気づきました。そして、中津川にたくさんの水仙が咲いているのは意味があることを初めて知りました。僕は、やっぱり飯豊町に住んでいてよかったなと思いました。そして、今日の講話の内容を家族にも話したいと思います。　〈2年　菅野一陽さん〉

今日は、私たちのために講話をしてくださり、ありがとうございました。今まで飯豊町で生活してきたけれど、講話をお聞きして初めて知ったこともありました。水仙の花はただ植えられているだけだと思っていましたが、それにはちゃんと意味が込められているのだと分かりました。これまでの生活は、地域の方々や家族に支えてもらっていたことを、改めて実感しました。これからは、周りの方々に感謝して生活したいです。　〈2年　渡部珠生さん〉

今日の講話を聴いて、中津川のことがよくわかりました。飯豊町民だけど、わからないこともたくさんあって驚きました。中津川の方々は、人が少なくても、地域のために様々なことをしていることがわかりました。私も飯豊町をより良くするために、地域の行事にはできるだけ参加したいと思いました。

〈3年　手塚絢音さん〉

今回の講話では、今の飯豊が景色で観光客を呼べるようになるまでの様々な話が興味深かったです。水仙の花を20kmほど植えたこと、水没林は最初伐採しようとしていたことなど、たくさんのお話がありました。私が特に興味深かったのは、兄と一緒に行ったランタンの話が取り上げられていたことです。あれはすごく幻想的で、楽しかったです。講話していただき、ありがとうございました。

〈3年　藤川美咲さん〉

どれも、中津川地区はじめ飯豊町の良さや先人の努力を知ったこと、そういうことに感謝したいし何らかの形で町や地域に貢献したいということが書かれていました。ぜひこの気持ちを持ち続けてほしいと思います。

※　明日から3日間、校長は2年生の修学旅行に引率しますので、その間「校長室より」はお休みさせていただきます。